

福井コンピュータホールディングス株式会社

(証券コード:9790)

平成25年3月期決算説明資料

2013年5月

- 1--業績の概況
- 2--経営指標の推移
- 3--セグメント情報
- 4--平成26年3月期見込
- 5--1株当たり配当額の推移
- 6--連結貸借対照表(要旨)
- 7--連結損益計算書(要旨)
- 8--連結キャッシュフロー計算書

【業績の概況】

増収増益決算(3期連続)

“最高益”…営業利益、経常利益、当期純利益

売上高 75.7億円 営業利益 12.5億円 経常利益 12.8億円 当期純利益 7.9億円

《対前期》

売上高---受託案件4億円減も 対前期 3.3億円の増加（前期比 4.6%増）

営業利益---売上高の増加に伴い 対前期 3.8億円の増加（前期比44.1%増）

経常利益--- " 対前期 3.7億円の増加（前期比40.9%増）

当期純利益--- " 対前期 2.5億円の増加（前期比46.9%増）

【経営指標の推移】

		平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月	前期比
売上高	(億円)	65.9	72.3	75.7	3.3
営業利益	(億円)	6.3	8.6	12.5	3.8
経常利益	(億円)	6.6	9.1	12.8	3.7
当期純利益	(億円)	2.8	5.4	7.9	2.5
純資産額	(億円)	57.2	61.7	69.4	7.7
総資産額	(億円)	79.2	87.9	101.6	13.6
有利子負債	(億円)	—	—	—	—
1株当たり純資産額	(円)	495.67	535.93	602.82	66.89
1株当たり当期純利益	(円)	25.10	47.31	69.49	22.18
株価収益率	(倍)	16.9	9.0	9.5	0.5
株価	(円)	425	427	662	235

【セグメント情報】

	売上高	営業損益	単位:億円
建築CAD	41.6	6.9	<p>建築CADソフトウェアの主力商品であります「ARCHITREND Z」にてプレゼンテーション、クラウド対応、iPadアプリなどの機能を強化したことに加え、設備投資の増加、低金利、パソコン、OSの入換え、年度末需要などの要因から、特に第3、第4四半期において売上高は好調に推移しました。この結果、建築CAD事業の売上高は4,165百万円、営業利益は697百万円となりました。</p>
測量土木CAD	31.9	3.7	<p>測量CADソフトウェアとしましては、主力商品であります「BLUETREND XA 2013」にて大幅なCAD機能の強化が幅広く受け入れられたこと、加えてパソコン買換えに際してソフトウェアをアップグレードする需要が高まったことなどから、売上高は年間を通して堅調に推移しました。また、土木CADソフトウェアとしましては、主力商品であります「EX-TREND武蔵2013」にて、ICT(情報通信技術)を活用した建設生産プロセス全体の生産性向上、品質確保を目的とする情報化施工の普及に合わせ、三次元設計データ作成支援機能を強化し、土木施工現場での提案とサポートを強化しました。この結果、測量土木CAD事業の売上高は3,194百万円、営業利益は372百万円となりました。</p>
ITソリューション	2.1	0.7	<p>報道機関向け出口調査システム「ワンクリックカウンタ」、インターネット宿泊予約システム等により、売上高は211百万円、営業利益は78百万円となりました。</p>
消去又は全社	-	1.0	<p>セグメント利益の調整額102百万円は、グループ会社からの経営指導料等及びグループ管理にかかる費用であります。</p>
合計	75.7	12.5	

【平成26年3月期見込】

単位:億円

	平成25年3月実績	平成26年3月見込	前期比
売上高	75.7	76.0	0.3
営業利益	12.5	13.0	0.5
経常利益	12.8	13.2	0.4
当期純利益	7.9	8.1	0.2

建築CADソフトウェアでは、住宅に関する省エネ基準の改正が予定されている中で、主力商品であります「ARCHITREND Z」にていち早く認定低炭素住宅をはじめとした改正への対応を行ないます。加えて、消費税率の差額計算機能やiPadアプリの使い勝手向上を図り、お客様の業務効率化につながるよう努めてまいります。

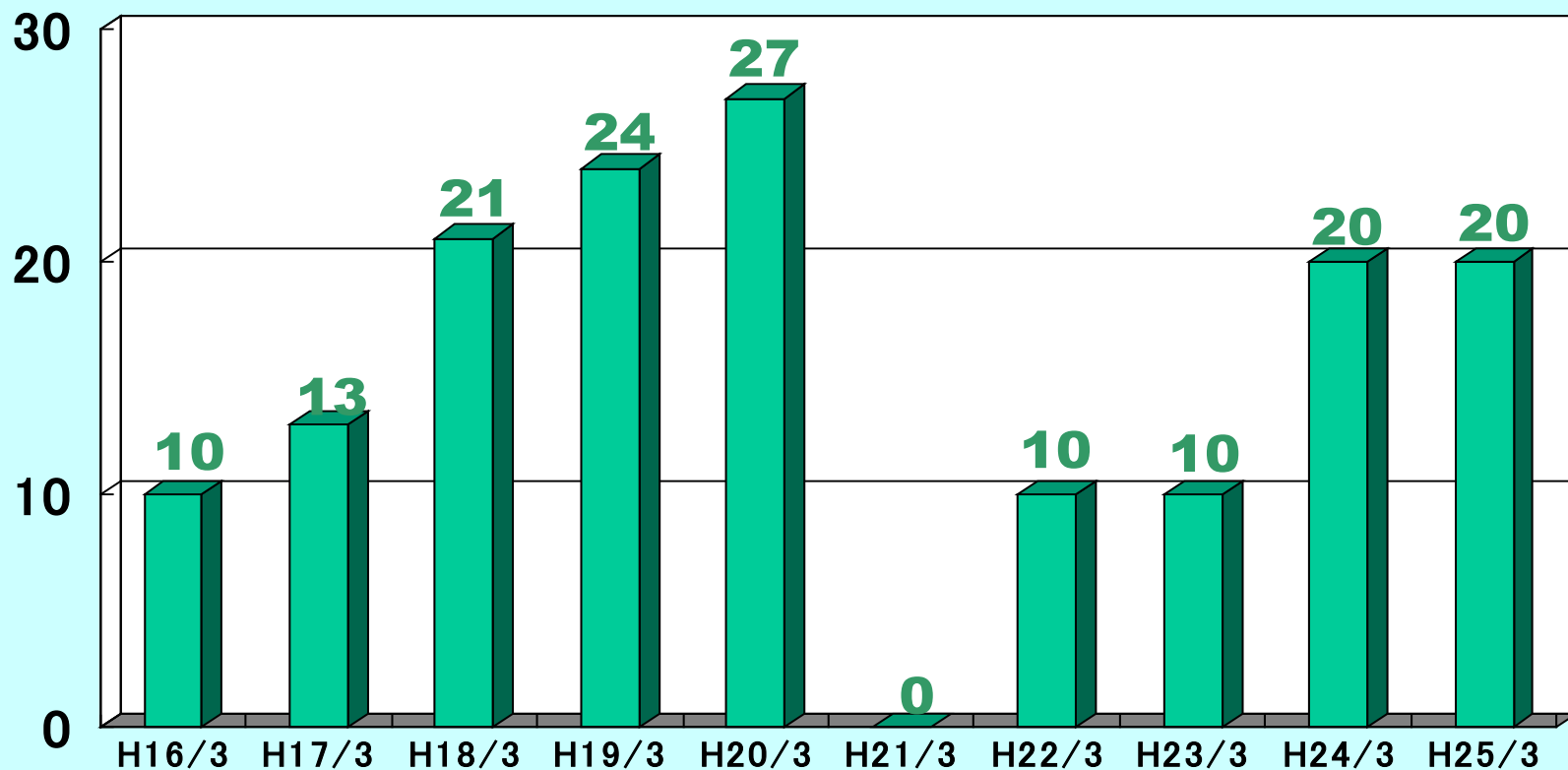
次に、測量CADソフトウェアでは、主力商品であります「BLUETREND XA」の機能強化により、お客様の屋内業務における成果物作成の業務効率化を図るだけでなく、屋外業務用システム「XYCLONE」との連携強化により、お客様の業務を屋内から屋外までトータルに効率化を図れるように努めてまいります。また、土木CADソフトウェアでは、平成25年度から情報化施工の一部が一般化される中で、主力商品であります「EX-TREND 武蔵」にて情報化施工関連の機能強化を図り、お客様の情報化施工対応の支援を図ってまいります。

さらに、7月よりサポートサービス事業を分離、独立事業会社化した「福井コンピュータスマート株式会社」を新たに設立し、よりお客様から望まれるサービス商品の開発とサポート体制の強化を目指してまいります。

以上により、次期の見通しとしましては、売上高7,600百万円、営業利益1,300百万円、経常利益1,320百万円、当期純利益818百万円を計画いたしております。

【1株当たりの配当額の推移】

当社は、平成24年7月2日にて持株会社体制に移行いたしました。この体制の移行に伴い、利益配分につきましては具体的な目標は掲げず、「株主の皆様への更なる利益還元姿勢を重視し、業績に連動した配当を実施する」ことを基本方針として継続し、安定的かつ継続的な配当を実施してまいります。この持株会社体制以降の基本方針に基づき、次期の配当金は1株当たり20円を予定しております。



【連結貸借対照表(要旨)】 単位:億円

	H23/3	H24/3	H25/3	前期比		H23/3	H24/3	H25/3	前期比
資産の部					負債の部				
流動資産	38.3	48.2	58.9	10.7	流動負債	21.4	26.0	31.5	5.5
現金及び預金	21.2	31.2	37.7	6.5	固定負債	0.6	0.2	0.6	0.4
受取手形及び売掛金	14.1	13.4	15.9	2.5	負債合計	22.0	26.2	32.2	6.0
その他	3.0	3.6	5.2	1.6	純資産の部				
固定資産	40.9	39.7	42.7	3.0	株主資本	57.4	61.7	67.3	5.6
有形固定資産	30.2	28.8	28.0	△0.8	他包括利益累計額	△0.4	△0.1	1.8	1.9
無形固定資産	1.0	1.2	1.4	0.2	少数株主持分	0.2	0.1	0.2	0.1
投資その他の資産	9.7	9.5	13.1	3.6	純資産合計	57.2	61.7	69.4	7.7
資産合計	79.2	87.9	101.6	13.6	負債純資産合計	79.2	87.9	101.6	13.6

【連結損益計算書(要旨)】 単位:億円

	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月	前期比
売上高	65.9	72.3	75.7	3.4
売上原価	12.4	14.4	16.2	1.8
売上総利益	53.5	57.8	59.4	1.6
販売費及び一般管理費	47.1	49.2	46.9	△2.3
営業利益	6.3	8.6	12.5	3.9
営業外収益	0.3	0.4	0.3	△0.1
営業外費用	0.0	0.0	—	△0.0
経常利益	6.6	9.1	12.8	3.7
特別損失	1.6	0.2	0.0	△0.2
税金等調整前当期純利益	4.9	8.9	12.8	3.9
法人税等	2.0	3.5	4.8	1.3
当期純利益	2.8	5.4	7.9	2.5

【連結キャッシュフロー計算書】 単位:億円

	H24/3	H25/3	前期比		H24/3	H25/3	前期比
税金等調整前当期純利益	8.9	12.8	3.9	定期預金の預入による支出	△9.6	△10.7	△1.1
減価償却費	2.1	1.9	△0.2	定期預金の払戻による収入	9.8	9.6	△0.2
減損損失	0.2	—	△0.2	有形固定資産の取得による支出	△0.3	△0.4	△0.1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0.0	0.0	0.0	無形固定資産の取得による支出	△0.4	△1.0	△0.6
賞与引当金の増減額(△は減少)	0.3	0.5	0.2	投資有価証券の取得による支出	△0.0	—	△0.0
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	0.2	—	△0.2	投資有価証券の売却による収入	0.4	0.1	△0.3
受取利息及び受取配当金	△0.1	△0.1	△0.0	事業譲受による支出	0.2	—	△0.2
売上債権の増減額(△は増加)	0.6	△2.5	△3.1	その他	△0.0	△1.2	△1.2
たな卸資産の増減額(△は増加)	0.0	0.3	0.3	投資活動によるキャッシュ・フロー	△0.6	△3.6	△3.0
仕入債務の増減額(△は減少)	0.2	△0.3	△0.5				
未払金の増減額(△は減少)	0.7	0.4	△0.3				
未払消費税等の増減額(△は減少)	0.1	1.1	1.0	自己株式の取得による支出	△0.0	△0.0	△0.0
前受金の増減額(△は減少)	0.2	0.3	0.1	配当金の支払額	△1.1	△2.2	△1.1
その他	0.5	△0.3	△0.8	財務活動によるキャッシュ・フロー	△1.1	△2.2	△1.1
小計	14.4	14.2	△0.2				
利息及び配当金の受取額	0.1	0.1	0.0				
法人税等の支払額	△2.7	△3.0	△0.3				
営業活動によるキャッシュ・フロー	11.8	11.3	△0.5	現金及び現金同等物に係る換算差額	△0.0	0.0	
				現金及び現金同等物増減額(△は減少)	10.0	5.4	
				現金及び現金同等物の期首残高	14.7	24.8	
				現金及び現金同等物の期末残高	24.8	30.2	